

2015年9月17日  
HOYAグループ  
PENTAX Medical 事業部

## HOYAグループ PENTAX Medical; Creo Medical 社へ出資

### 内視鏡治療分野の強化へ

HOYAグループ PENTAX Medical はこのたび、イギリスの Creo Medical Ltd.(クリオ メディカル社、以下 Creo Medical 社)に出資する契約を2015年9月10日に締結したことを発表しました。関係当局の承認を得次第、PENTAX Medical は Creo Medical 社の株主の一員となります。

医療用軟性内視鏡の製造・販売を手掛ける HOYAグループ PENTAX Medical 事業部は今回の戦略的な出資を通じて、内視鏡治療領域におけるラインナップ強化を図り、市場の拡大と成長を加速させます。

軟性内視鏡は処置具と組み合わせることで、病変部分の粘膜組織を採取したり、その場で治療を施すなど、「見る」だけでなく低侵襲医療に不可欠な医療機器として発展を遂げています。低侵襲医療は患者様への便益が大きく、また医療費の抑制にもつながるため、消化器をはじめとする様々な領域で高度医療として世界中の医療現場に採用されつつあります。

PENTAX Medical 事業部チーフマーケティングオフィサー、David Woods は次のように述べています。「PENTAX Medical の内視鏡のさらなる成長に重要な戦略のワンステップとして、技術革新力の高い Creo Medical 社に出資します。内視鏡治療分野でより高い臨床的価値を世界の医療現場へお届けし、医師の先生方がより先進的な治療を実現できるよう貢献していきます。」

Creo Medical 社 CEO Craig Gulliford は次のように述べています。「内視鏡治療領域を戦略の柱とする PENTAX Medical が株主に加わることで、私たちが電気手術におけるリーダーを目指し開発する製品が世界中の医療現場で使われるようになることにつながります。」

---

### Creo Medical Ltd.について

Creo Medical Ltd.はイギリスに本社を置く医療機器開発製造のリーディング企業です。粘膜切除や剥離、止血凝固等の手技に使用するマイクロ波および高周波装置を主に開発しています。マイクロ波ハイポラ高周波装置 CRoMa は2015年7月に、BVCA (British Private Equity & Venture Capital Association)より、止血凝固システムの技術革新を高く評価されました。設立は2003年で、本社はイギリス Chepstow にあります。

### HOYA 株式会社 PENTAX ライフケア事業部について

PENTAX ライフケア事業部は、HOYA 株式会社の医療用内視鏡を扱う事業部です。高い品質、医療ニーズに応えるイノベーション、そしてシンプルさを追求した最良の内視鏡製品群とサービスを提供することで、患者さまのケアと医療の生産性向上に寄与することをミッションとしています。



HOYA CORPORATION PENTAX Life Care Division  
1-1-110 Tsutsujigaoka, Akishima-shi  
Tokyo 196-0012 Japan  
Tel: +81-42-500-5831 • Fax: +81-42-500-5839

最先端の研究開発と生産技術を通じ、当事業部は PENTAX Medical のブランド名で内視鏡システムとソリューションを世界の医療産業に提供しています。日本国内にある生産設備およびグローバル本部に加え、世界各地に研究開発、販売、サービスの拠点を擁しています。詳しくはウェブサイトをご覧ください。  
[www.pentaxmedical.com](http://www.pentaxmedical.com)

**お問い合わせ先:**

PENTAX Medical

グローバルプロダクトマネジメント統括部

マーケティングコミュニケーション部長

川島 香織

Email: [kaori.kawashima@pentaxmedical.com](mailto:kaori.kawashima@pentaxmedical.com)

携帯: 080-4794-5842

〒196-0012 東京都昭島市つつじが丘 1-1-110